Mimaki

Software RIP

RasterLink6 PLUS

インストールガイド

株式会社ミマキエンジニアリング
https://japan.mimaki.com/

D203209-22

目次

ご注意 4
この説明書について 5
本文中の表記について 5
マークについて 5
本書および関連説明書の入手方法 5

第 1 章 RasterLink6Plusについて

1.1 はじめに 8
システム構成 8
1.2 製品仕様とシステム要件 9
製品仕様 9
システム要件 10

第 2 章 RasterLink6Plusのセットアップ

2.1 セットアップの流れ 14
2.2 インストール前の設定 15
2.3 RasterLink6Plusのインストール 16
インストールの手順 17
2.4 ライセンス認証 18
シリアルキーの貼付場所 18
RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合 19
RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合 20
2.5 プロファイルのインストール 26
プロファイルアップデートからのインストール手順 26
プロファイルマネージャーからのインストール手順 28
2.6 RasterLink6Plusの初回起動 30
初回起動の手順 30
プリンターの登録手順 31
2.7 RasterLink6Plusのバージョンアップ 35
プログラムアップデートを使用したバージョンアップ 35
CDを使ったバージョンアップ 36
公式サイトからのアップデートツールのダウンロード 36

第 3 章 RasterLink6Plusの機能拡張

3.1 RasterLinkToolsのインストールとバージョンアップ 38
3.2 CuttingLinkのインストール 39
システム要件 39
インストールの手順 39

第 4 章 RasterLink6Plusのアンインストール

4.1 アンインストールの流れ 42
4.2 ライセンス認証の解除方法..... 43
RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合..... 43
RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合 44
4.3 アンインストールの手順 49

第 5 章 ライセンス認証に関するトラブルシューティング

5.1 事例ごとの対処方法 52
ライセンス認証を解除しないで以下のことを行ってしまった。 52
ライセンス認証を解除しないで、PC を入れ替えてしまった。 52
PC を修理に出したところ、[プログラムアップデート]、[プロファイルアップデート]を実行するとエラーメッセージが出てしまい、使えなくなってしまった。 52
シリアルキーを紛失してしまった。 52
5.2 PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法..... 54

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写したりすることは固くお断りします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更などにより、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行したりする以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア（ワーク）などの損失、メディアを使用して作成された物によって生じた、間接的な損失などの責任負担もしないものとします。

RasterLinkは株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Illustrator、Photoshop、およびPostScriptは、Adobe Inc.の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OSX、macOSは、Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11は、Microsoft Corporationの米国ならびにその他の国での登録商標、または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

この説明書について

本書は、RasterLink6Plusをインストールし、使用できるようにするまでの設定について説明します。

本文中の表記について

- 画面に表示されるボタンや項目は、[完了]、[フルカラー]のように[ ]で囲っています。
- プリンターの名称は、ご使用の製品名に置き換えてご覧ください。
- RasterLink6Plusをインストールしたpcを"RasterLinkPC"と表記します。

マークについて

内容		
重 要!	重要	「重要」マークは、RasterLink6Plusをお使いいただく上で、知っておいていただきたい内容が書かれています。
	ヒント	「ヒント」マークは、知っておくと便利なことが書かれています。
	参照情報	関連する内容の参照ページを示しています。文字をクリックすると該当ページが表示されます。

本書および関連説明書の入手方法

本書の最新版は弊社公式サイトからダウンロードできます。

RasterLink6Plusの他の取扱説明書はPDF形式の電子データとして以下の方法で提供しています。

- RasterLink6Plus製品に添付のマニュアルCD
- 弊社公式サイト（https://japan.mimaki.com/download/software.html）

第 1 章　RasterLink6Plusについて

この章では...

RasterLink6Plusの概要について説明します。

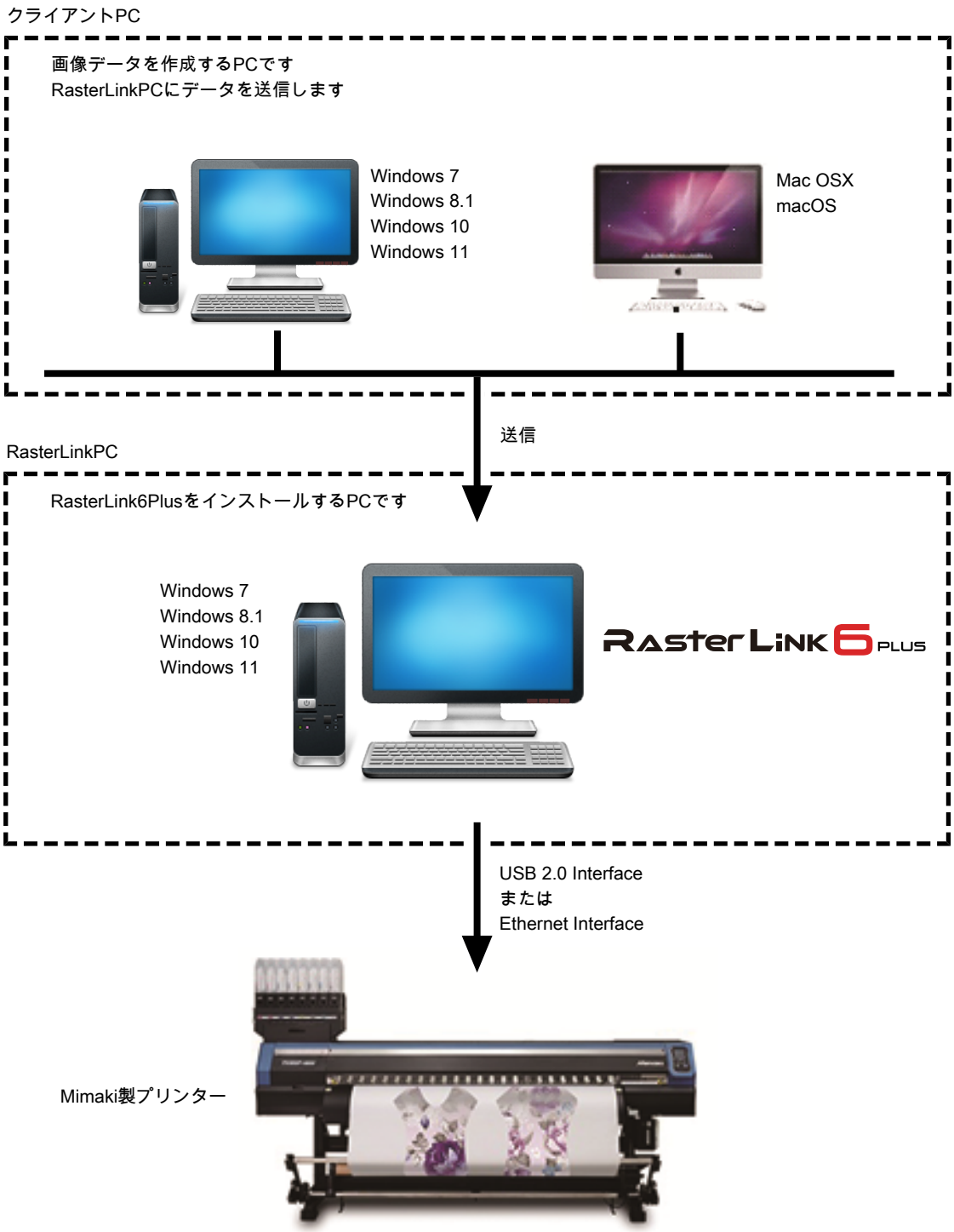
はじめに 8
　システム構成..... 8
製品仕様とシステム要件 9
　製品仕様.....9
　システム要件 10

1.1 はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

RasterLink6Plusは、各種画像データを読み込んで、ミマキエンジニアリング製インクジェットプリンターに作画データを送信するアプリケーションソフトウェアです。

システム構成



1.2 製品仕様とシステム要件

製品仕様

対象のプリンター

RasterLink6Plusはミマキエンジニアリング製のインクジェットプリンターに対応します。
プリンターは同時に４台まで接続可能です。

入出力可能な印刷データ

入力データ形式	PostScript（PS ファイル）、EPS、TIFF、JPEG、BMP、PDF（PDF1.7 対応 *1） • AI はサポートしていません。 • TIFF データでのアルファチャンネルは使用できません。
デザインアプリケーション	Adobe Illustrator 8, 9, 10, CS～ Adobe Photoshop 5, 6, 7, CS～
ポストスクリプトフォント	欧文 60 書体　標準 フォント追加は不可
スプール可能な最大イメージサイズ	幅方向：10871mm 、送り方向：10871mm
スプール可能な最大ファイルサイズ	2GB
RIP 処理可能な最大イメージサイズ *2	幅方向：60m 、送り方向：100m

*1. ・PDFバージョンとAcrobatのバージョンは以下のとおりです。
PDF1.3 ： Acrobat 4
PDF1.4 ： Acrobat 5
PDF1.5 ： Acrobat 6
PDF1.6 ： Acrobat 7
PDF1.7 ： Acrobat 8 以降
・Illustratorで保存したPDFファイルはサポートしていません。
・以下のPDF機能はサポートしていません。
PDF1.4 以上 ： 透明機能
PDF1.5 以上 ： レイヤー機能、動画埋め込み機能、Flash埋め込み機能、パスワードロック機能
PDF1.6 以上： 3D機能、JDF機能

*2. 印刷データの作り方によっては、上記の画像サイズでもRIP することができない場合があります。この場合、データの作り方を変えるか、アプリケーションソフトウェアで分割印刷をしてください。
特色インク（白インクなど）を使用する場合、解像度によって幅方向の最大サイズが制限される場合があります。ご使用のプリンターの取扱説明書に記載されている「最大作図範囲」を確認してください。

システム要件

RasterLink6Plusインストール用PC

OS	Microsoft® Windows 7® Home Premium Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Professional Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Ultimate Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Enterprise Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Home (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 11® Home Microsoft® Windows 11® Pro

● 必要最小システム

RasterLink6Plusを使用するには少なくとも以下の仕様のPCが必要です。

CPU	Intel® Core2 Duo 1.8GHz 以上 *1
チップセット	Intel 純正チップセット *1
メモリー	2GB 以上
ハードディスク	100 GB 以上の空き容量（NTFS フォーマット）
インターフェイス	Ethernet ポート *2 , USB1.1/2.0 *3

● 推奨システム

OS	Windows 10® Pro 64bit
CPU	Intel® Core™ i5-4670K (3.4GHz)
チップセット	Intel® Z87 Express
メモリー	8GB
ハードディスク	500 GB
インターフェイス	Ethernet ポート *2 , USB1.1/2.0 *3

*1. Intel製のCPUおよびチップセットを使用してください。使用しない場合、出力中にエラーが発生し、出力が中断される可能性があります。

*2. ライセンス認証を行うために必要です。（インターネットに接続していない、またPPP接続ネットワークデバイスなどを使用している場合でも必要です。）
(Ethernet接続対応のプリンターのみ)Ethernetポートは、プリンターを接続する際に必要です。
1000BASE-T(ギガビット)対応のPCを使用してください。詳細は以下の重要欄をご覧ください。

*3. USB2.0ポートはプリンターと接続する際に必要です。プリンターと接続する際、USBハブおよび延長ケーブルは使用しないでください。出力中にエラーが発生し、出力が中断する可能性があります。
(ドングル版製品のみ)USB1.1またはUSB2.0ポートはUSBドングルを装着するために必要です。USBハブ経由でドングルを装着しないでください。

重 要！ ネットワーク経由で印刷を行うには、以下の環境を準備する必要があります。ギガビット対応のPCでもCAT5eでは通信が安定しないおそれがあります。必ずCAT6以上を使用してください。
- PC：LANポートが1000BASE-T（ギガビット）に対応していること
- ケーブル：CAT6以上であること
- ハブ（使用する場合）：1000BASE-T（ギガビット）対応であること

- 最新情報については弊社公式ウェブサイト(https://japan.mimaki.com/)をご覧ください。

● ネットワーク経由で印刷を行う場合の制限事項

- 無線LAN、PLCでは利用できません。
- VPNでは利用できません。
- 無線LANと併用する場合、プリンターと接続できないことがあります。その場合は、無線LANをオフにして利用してください。
- RasterLinkPCとプリンターが同一セグメント上にある場合のみ利用できます。
- プリンターへのデータ転送中にネットワークに高負荷がかかると（例：動画ダウンロードを一緒に行うなど）転送速度が十分に得られない可能性があります。

クライアントPC

クライアントとして使用できるPCのOSは以下のとおりです。
ただし、RasterLinkPCのOSにより接続できない、もしくは接続できるが機能が限定されるクライアントPCがあります。
クライアントPCとの接続の詳細についてはマニュアルCD内または弊社公式サイトにある「ネットワーク接続ガイド」をご覧ください。

● WindowsクライアントPC用OS

OS	Microsoft® Windows 7® Home Premium Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Professional Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Ultimate Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Enterprise Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Home (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 11® Home Microsoft® Windows 11® Pro

● MacintoshクライアントPC用OS

OS	Mac OS X 10.3.9 ～ 10.11 macOS 10.12 ～ 13

第 2 章　RasterLink6Plusのセットアップ

この章では...

RasterLink6Plusのインストール方法、および必要な設定について説明します。

セットアップの流れ 14
インストール前の設定.....15
RasterLink6Plusのインストール 16
　インストールの手順..... 17
ライセンス認証 18
　シリアルキーの貼付場所..... 18
　RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合 19
　RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合..... 20
プロファイルのインストール.....26
　プロファイルアップデートからのインストール手順 26
　プロファイルマネージャーからのインストール手順 28
RasterLink6Plusの初回起動 30
　初回起動の手順 30
　プリンターの登録手順 31
RasterLink6Plusのバージョンアップ.....35
　プログラムアップデートを使用したバージョンアップ.....35
　CDを使ったバージョンアップ.....36
　公式サイトからのアップデートツールのダウンロード.....36

2.1 セットアップの流れ

1. インストール前の設定

☞「インストール前の設定」（P. 15）

- Mimakiドライバーをインストールします。
  Mimakiドライバーはプリンターと接続する際に必要です。
- Windows Updateの更新設定を変更します。
- スリープの設定をオフにします。

2. RasterLink6Plusのインストール

☞「RasterLink6Plusのインストール」（P. 16）

- インストールCDをPCに入れ、RasterLink6Plusをインストールします。
  RasterLink6Plusは弊社公式サイトからダウンロードすることもできます。

3. ライセンス認証

☞「ライセンス認証」（P. 18）

- ライセンス認証を行います。

4. プロファイルのインストール

☞「プロファイルのインストール」（P. 26）

- 使用するプリンター、インクに合ったプロファイルをインストールします。

5. RasterLink6Plusの初回起動

☞「RasterLink6Plusの初回起動」（P. 30）

- プリンター登録を行います。

6. RasterLink6Plusのバージョンアップ

☞「RasterLink6Plusのバージョンアップ」（P. 35）

- RasterLink6Plusを最新版にバージョンアップします。

7. ネットワークの設定

- 必要に応じて、ネットワーク接続を設定します。
  (マニュアルCD内または弊社公式サイトにある「ネットワーク接続ガイド」をご覧ください)
  RasterLink6Plusのホットフォルダー機能やプリンタードライバー機能を使用すると、他のPCからネットワーク経由で画像を読み込むことができます。

2.2 インストール前の設定

RasterLink6Plusをインストールする前に以下のことを行ってください。

1 Mimakiドライバーをインストールしてください。
Mimakiドライバーは以下の2つの方法で提供されています。

- プリンターに付属しているドライバーCD
- 弊社公式ウェブサイト（https://japan.mimaki.com/）

2 Windows Updateの自動更新の設定を確認してください。

- RasterLink6Plusの起動中にPCが再起動されると、以後RasterLink6Plusが起動できなくなる可能性があります。
  RasterLink6Plusの起動中にPCが自動で再起動されないよう以下の設定を行ってください。
- **Windows 8.1 / Windows 7の場合**
  Windows Updateの[自動更新]を[自動]に設定した場合、設定時間になると自動的に更新プログラムがインストールされるため、PCが再起動される場合があります。
  PCが自動で再起動されないようにWindows Updateの更新の設定を[更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する]に変更してください。
  以下の箇所で設定を行います。
  [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows Update] - [自動更新の有効化または無効化]
- **Windows 10の場合**
  (1) PCが自動で再起動されないようにWindows Updateの更新を一時停止する設定にしてください。以下の箇所で設定を行います。
  [設定] - [更新とセキュリティ] - [Windows Update] - [詳細オプション] - [更新の一時停止]
  (2) アクティブ時間内にPCが再起動されないようにアクティブ時間を設定してください。以下の箇所で設定を行います。
  [設定] - [更新とセキュリティ] - [Windows Update] - [アクティブ時間の変更] -[アクティブ時間]
- **Windows 11の場合**
  (1) PCが自動で再起動されないようにWindows Updateの更新を一時停止する設定にしてください。以下の箇所で設定を行います。
  [設定] - [Windows Update] - [更新の一時停止]
  (2) アクティブ時間内にPCが再起動されないようにアクティブ時間を設定してください。以下の箇所で設定を行います。
  [設定] - [Windows Update] - [詳細オプション] - [アクティブ時間]

3 スリープの設定をオフにしてください。

- PCを自動的にスリープ(休止状態)にする設定が有効な場合、RasterLink6Plusが処理中であってもスリープすることがあります。この場合、処理および出力は停止し、RasterLink6Plusのシステムが壊れる可能性があります。
  以下の箇所で設定を行います。
  [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [電源オプション] - [コンピューターがスリープ状態になる時間を設定]で、[コンピューターをスリープ状態にする]を[なし]に設定

4 弊社の他のソフトウェアRIPがPCにインストールされているか確認してください。

- RasterLinkPro5がインストールされている場合、そのままRasterLink6Plusをインストールできます。
  ただし、RasterLink6Plusが起動中はRasterLinkPro5は使用できません。

重要！
- RasterLinkPro5は最新のバージョンにしてください。Ver2.70より前のバージョンをお使いの場合、不具合が発生する場合があります。

- RasterLinkPro～RasterLinkPro4がインストールされている場合はアンインストールしてください。

2.3 RasterLink6Plusのインストール

重要！ • RasterLink6Plusのインストールは、Administrator権限のあるユーザーで行ってください。

RasterLink6PlusのインストールCD-ROMをCDドライブに入れると、RasterLink6Plusインストールメニューが自動的に起動します。
RasterLink6Plusインストールメニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の“CDMenu.exe”をダブルクリックしてください。

インストールメニューが起動する前にユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックすると、インストール画面が表示されます。

公式サイトからもインストーラーを入手できます。
• 弊社公式ウェブサイト（https://japan.mimaki.com/）からインストーラーをダウンロードし、インストールすることもできます。

インストールの手順

1 インストールメニューの[RasterLink6Plus インストール]をクリックします。

- USBドングルドライバーのインストール確認画面が表示されます。

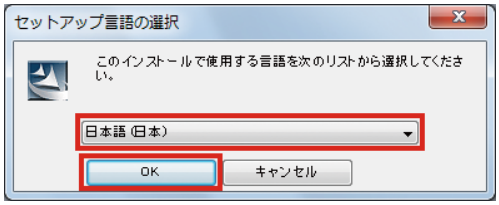
- 公式サイトからインストーラーをダウンロードした場合は、インストーラーをダブルクリックしてください。

2 [OK]をクリックします。

- USBドングルドライバーのインストールを開始します。
- [セットアップ言語の選択]ダイアログが表示されます。

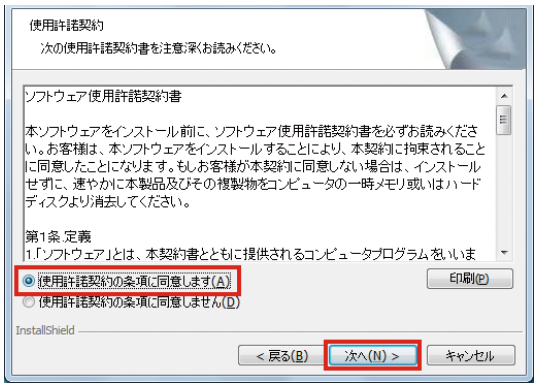
- Microsoft .NET Frameworkがインストールされていない場合、.NET Frameworkのインストーラーが起動するので、.NET Frameworkのインストールを先に完了してください。

3 インストール時に表示する言語を選択し、[OK]をクリックします。



4 [次へ]をクリックします。

5 [使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。



6 インストール先を指定し、[次へ]をクリックします。

- 十分な空き容量のあるドライブを指定してください。

7 [インストール]をクリックします。

- インストールが実行されます。

8 RasterLink6Plusのインストールが終了したら、[完了]をクリックします。

9 [はい]をクリックします。

- PCが再起動されます。

重要！
- RasterLink6Plusのインストール後、インストール先のすべてのフォルダー、ファイル名の変更および削除は絶対に行わないでください。

2.4 ライセンス認証

RasterLink6Plusを継続してお使いいただくためには、ライセンス認証が必要になります。
ライセンス認証を行う場合、RasterLinkPCをインターネットに接続する必要があります。
（インターネットに接続できない場合、他のインターネットに接続されたPCを使用して認証を行うこともできます）

PCのハードウェア構成情報として、Ethernet機器の情報を使用します。

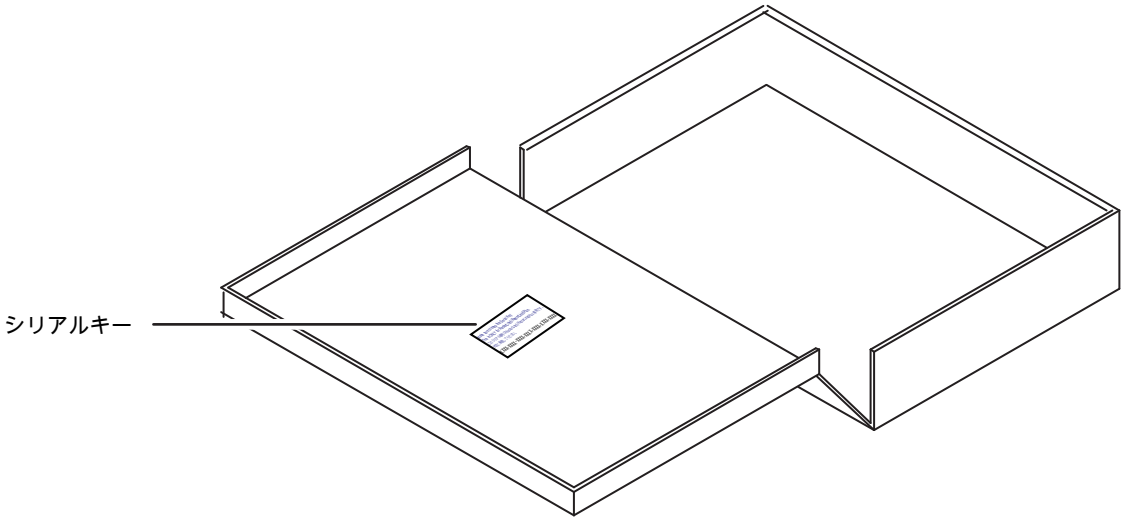
- ライセンス認証時に有効にしていたEthernet機器を無効にしないでください。
  有線⇔無線を切り替えた場合でも、それまで使用していた機器は有効のままにしてください。
- PPP接続やUSB接続型のネットワーク接続機器をご使用の場合も、Ethernet機器を有効にしてください。

重 要！

- ライセンス認証では、シリアルキーおよびRasterLinkPCを特定するための情報（PCのハードウェアの構成情報から自動生成されます）が弊社へ送信されます。
- 初回起動から60日間は試用期間として、ライセンス認証をせずに使用できます。
  試用期間内にライセンス認証を行わない場合、試用期間終了後RasterLink6Plusを使用できなくなります。
- ライセンス認証を行わない場合、プログラムアップデートとプロファイルアップデートは使用できません。
  ☞「プログラムアップデートを使用したバージョンアップ」（P. 35）
  ☞「プロファイルアップデートからのインストール手順」（P. 26）
  また、公式サイトのダウンロードページより提供しているアップデートツールを使用したバージョンアップも行えません。

シリアルキーの貼付場所

シリアルキーは梱包箱のふたの内側に貼られています。

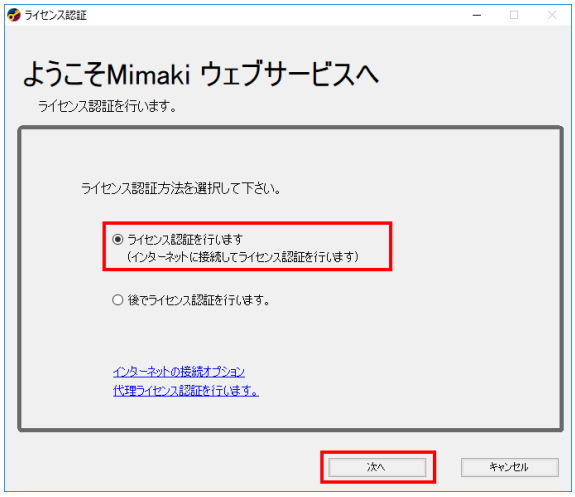


RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合

1 ライセンスの認証画面を起動します。

- **Windows 7の場合**
  [スタート]メニューから[すべてのプログラム] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [ライセンス] - [ライセンス]を選択します。
- **Windows 8.1の場合**
  スタート画面左下の[矢印]アイコンをクリックし、[Mimaki RasterLink6Plus] - [ライセンス]を選択します。
- **Windows 10、Windows 11の場合**
  [スタート]メニューから[すべてのアプリ] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [ライセンス]を選択します。

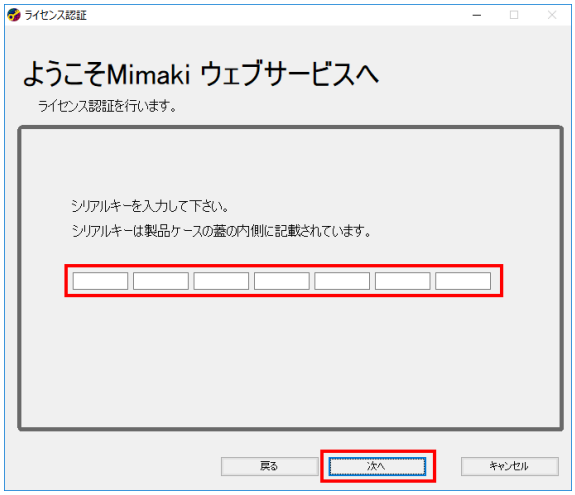
2 [ライセンス認証を行います]を選択し、[次へ]をクリックします。



- プロキシサーバーをお使いの場合、［インターネットの接続オプション］をクリックし、設定してください。

3 シリアルキーを入力し、[次へ]をクリックします。

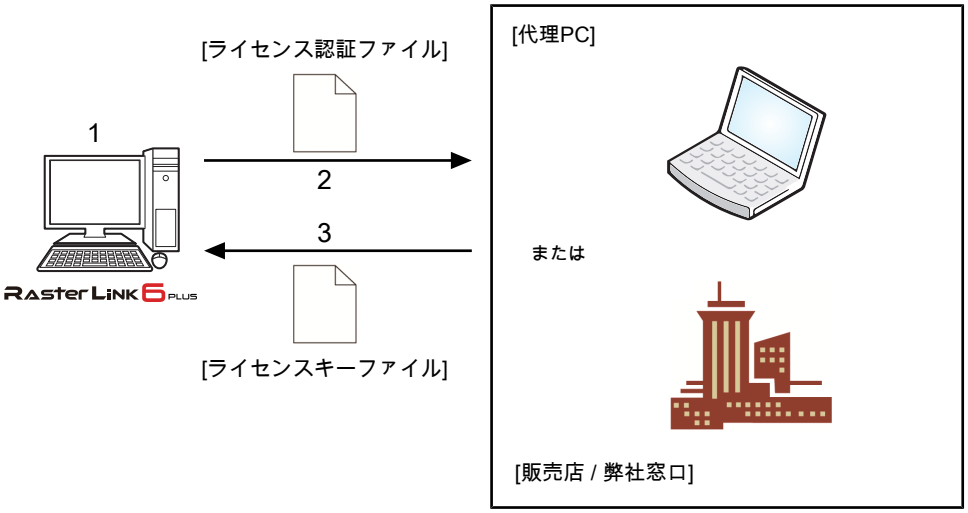
- 認証処理が開始されます。
- 認証に成功するとライセンス認証が完了します。



重要！
- パーソナルファイアウォールが設定されている場合、接続確認画面が表示されることがあります。その場合、接続を許可してください。

RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合

RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合、以下の手順でライセンス認証を行います。



1 ライセンス認証ファイルを作成します。

- RasterLink6Plusでライセンス認証ファイルを作成します。
  ☞「ライセンス認証ファイルの作成」（P. 21）

2 ライセンス認証ファイルをコピーします。

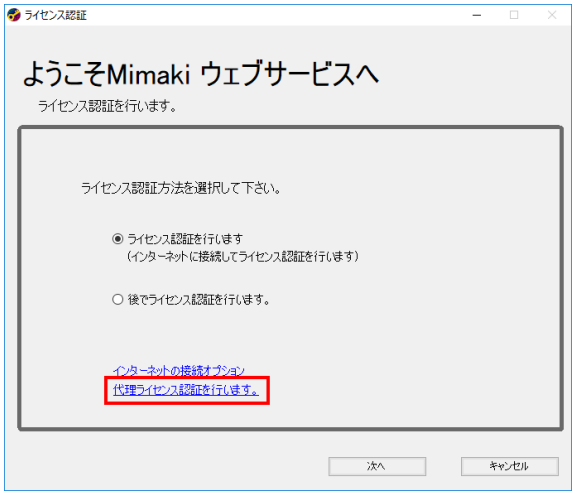
- インターネットに接続しているPCをお持ちの場合、そのPCへライセンス認証ファイルをコピーし、ライセンス認証を行います。
  ☞「代理PCでの操作」（P. 23）
- インターネットに接続できる環境をお持ちでない場合、販売店 または弊社窓口にライセンス認証ファイルを送付していただくことでライセンス認証を行います。
  ライセンス認証を行うと、ライセンスキーファイルが作成 / 送付されますので、RasterLinkPCの任意の場所へコピーしてください。

3 ライセンス認証ファイルを読み込みます。

- RasterLinkPCでライセンスキーファイルを読み込み、RasterLink6Plusへライセンスキーを登録します。
  ☞「ライセンスキーファイルの読み込み」（P. 24）

ライセンス認証ファイルの作成

1 ☞「RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合」（P. 19）の手順1の方法で、[ライセンスの認証]画面を表示させ、[代理ライセンス認証を行います。]をクリックします。



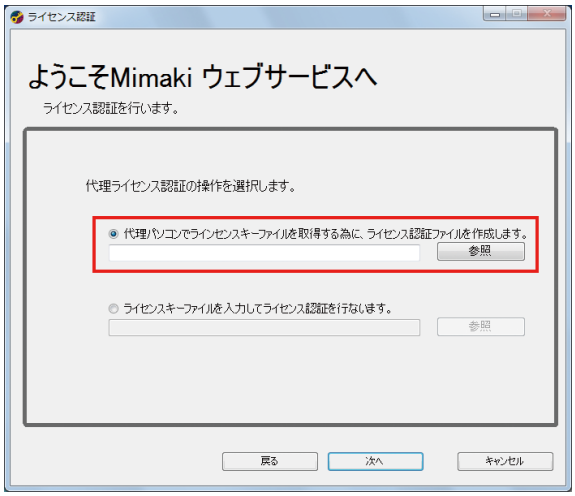
2 [代理パソコンでライセンスキーファイルを取得する為に、ライセンス認証ファイルを作成します。]を選択します。

(1) [参照]をクリックします。

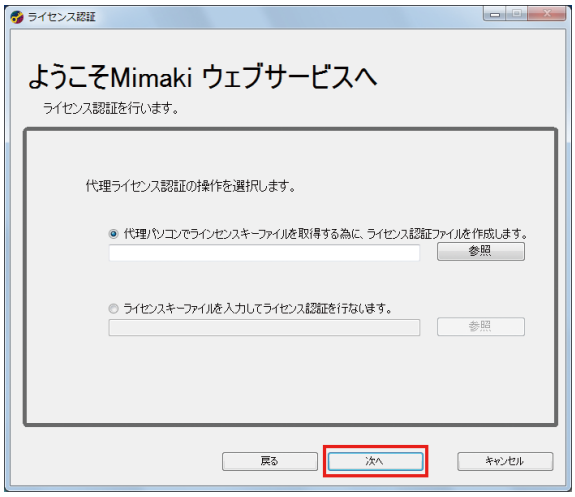
- [名前を付けて保存]ダイアログが表示されます。

(2) 保存場所を指定します。

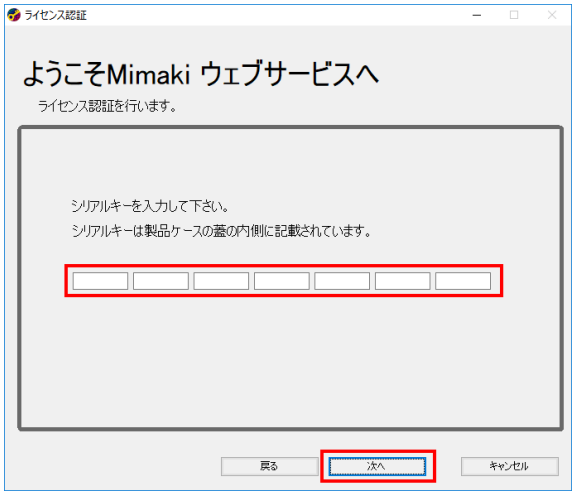
(3) 保存するファイル名を入力し、[保存]をクリックします。



3 [次へ]をクリックします。

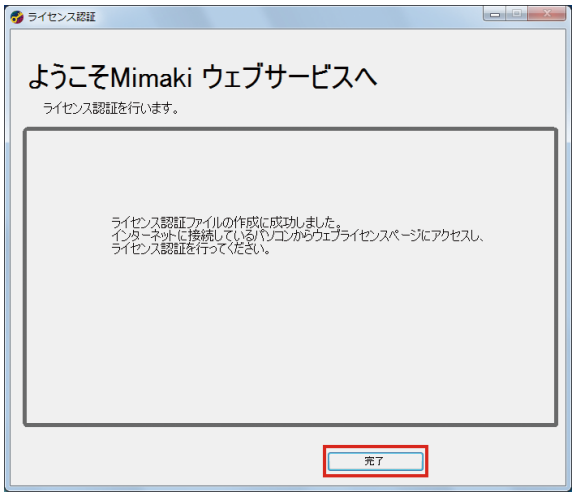


4 シリアルキーを入力し、[次へ]をクリックします。



5 [完了]をクリックします。

- ここでRasterLinkPCでの作業をいったん終了します。
- 代理PCを使用してライセンス認証を行う場合、ライセンス認証ファイルを代理PCへコピーしてください。
- 販売店または弊社にライセンス認証を依頼する場合は、各窓口にお問い合わせください。

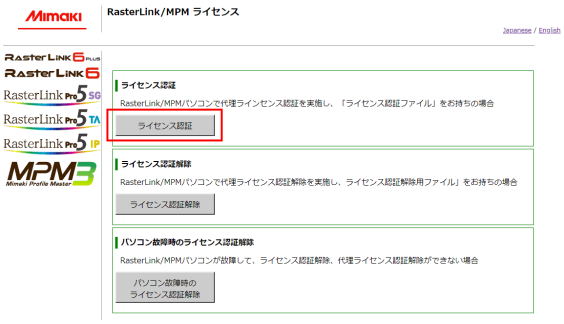


代理PCでの操作

1 **Webブラウザーを起動し、以下のアドレスを入力します。**

- http://miws.mimaki.jp/license/agencytop.aspx
- ライセンス認証ページが表示されます。

2 **［ライセンス認証］をクリックします。**

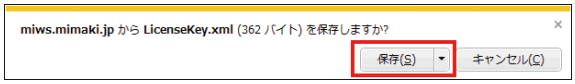


3 **[参照]をクリックします。**

- [ファイルを開く]ダイアログが表示されるので、RasterLinkPCで保存したライセンス認証ファイルを指定します。

4 **[ライセンスキー発行]をクリックします。**

5 **[ファイルのダウンロード]ダイアログが表示されるので[保存]をクリックします。**



6 **[名前をつけて保存]ダイアログが表示されるので、任意の名前をつけて[保存]をクリックします。**

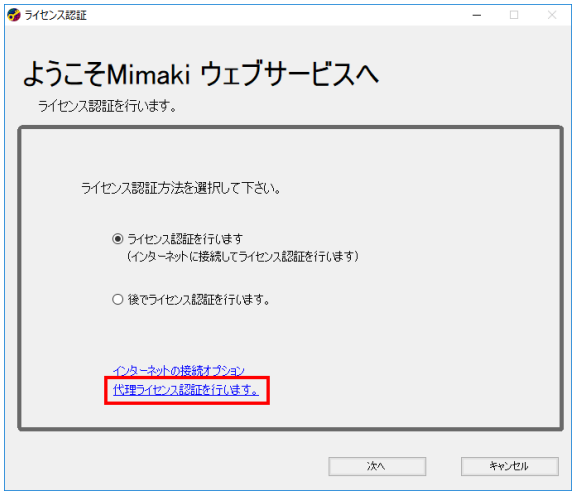
- 発行されたライセンスキーファイルがダウンロードされます。

7 保存したライセンスキーファイルをRasterLinkPCの任意の場所へコピーします。

- ☞「ライセンスキーファイルの読み込み」（P. 24）で使用します。

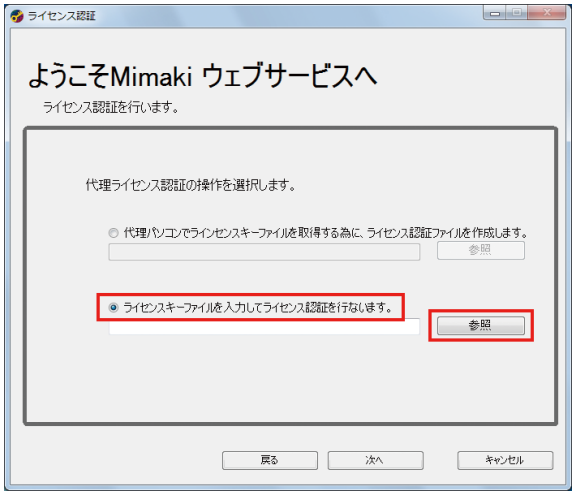
ライセンスキーファイルの読み込み

1 再度、RasterLinkPCでライセンスの認証画面を表示し、[代理ライセンス認証を行います。]をクリックします。

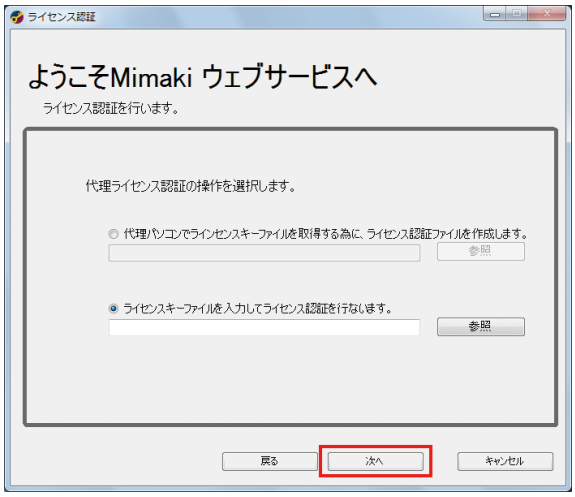


2 [ライセンスキーファイルを入力してライセンス認証を行ないます。]を選択し、[参照]をクリックします。

- [ライセンスキーファイルを指定]ダイアログが表示されます。

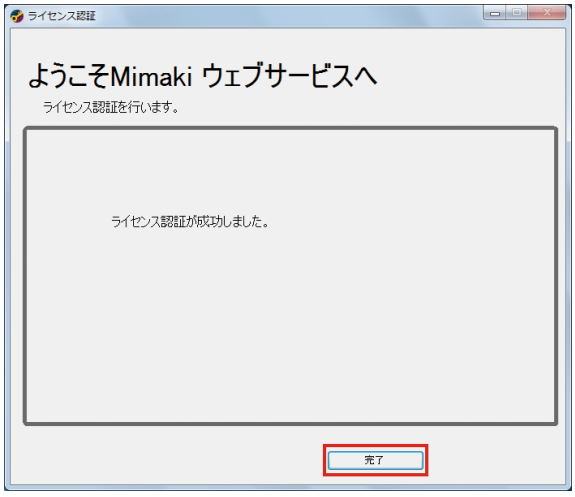


3 ライセンスキーファイルを指定し、[次へ]をクリックします。



4 [完了]をクリックします。

- 認証が終了します。



2.5 プロファイルのインストール

RasterLink6Plusを使用するには、以下のプロファイルが必要となります。

- デバイスプロファイル
- 入力RGBプロファイル
- 入力CMYKプロファイル

- 入力RGBプロファイル、入力CMYKプロファイルについては、RasterLink6Plusのインストール時に標準的なプロファイルが自動でインストールされます。

デバイスプロファイルは、各自インストールが必要となります。インストール方法は以下の2つの方法があります。

- 「プロファイルアップデートからのインストール手順」（P. 26）
- 「プロファイルマネージャーからのインストール手順」（P. 28）

- プロファイルの詳細については、マニュアルCD内または弊社公式サイトにある別冊「RasterLink6Plus リファレンスガイド」をご覧ください。

プロファイルアップデートからのインストール手順

アップデートツールを使用して、デバイスプロファイルをインストールすることができます。

重要！
- 必ずRasterLinkPCをインターネットに接続してください。
- ライセンス認証を行っていない場合、プロファイルアップデートは使用できません。

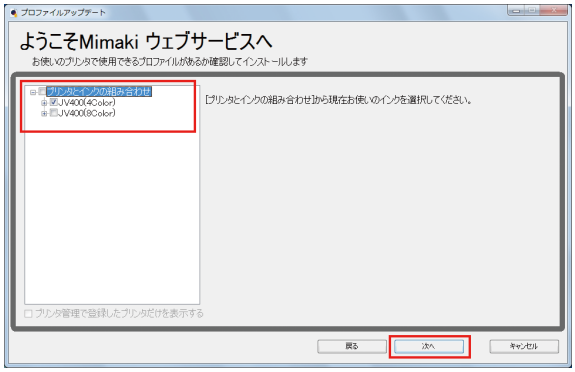
1 **[プロファイルアップデート]を起動します。**

- Windows 7の場合
  [スタート]メニューから[Mimaki RasterLink6Plus] - [アップデート] - [プロファイルアップデート]を選択します。
- Windows 8.1の場合
  スタート画面左下の[矢印]アイコンをクリックし、[Mimaki RasterLink6Plus] - [プロファイルアップデート]を選択します。
- Windows 10、Windows 11の場合
  [スタート]メニューから[すべてのアプリ] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [プロファイルアップデート]を選択します。

2 **[次へ]をクリックします。**

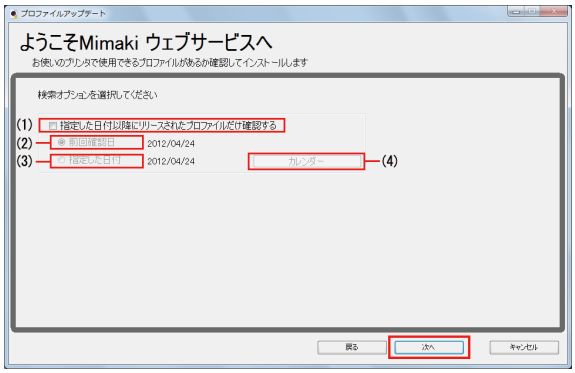
3 **インストールしたいプロファイルの機種とインクを指定し、[次へ]をクリックします。**

- [プリンタ管理で登録したプリンタだけを表示する]チェックボックスをオンにすると、登録されたプリンターだけが表示されます。チェックボックスをオフにすると、インストールされているRasterLink6Plusで使用できるプリンターがすべて表示されます。



4 検索オプションを設定し、[次へ]をクリックします。

- 条件に合うプロファイルが見つかった場合、そのプロファイル情報が一覧に表示されます。



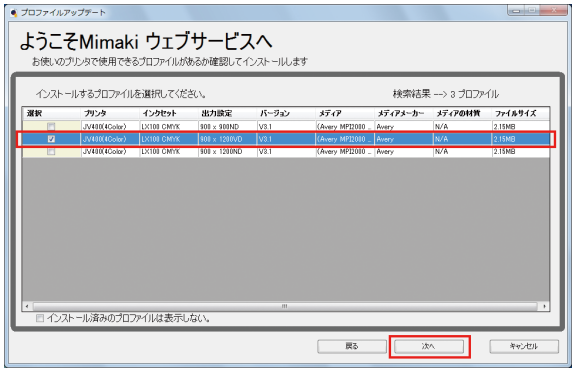
検索オプション

(1)	指定した日付以降にリリースされたプロファイルだけを確認する	指定した日付以降にリリースされたプロファイルを確認します。
(2)	前回確認日	前回確認日以降にリリースされたプロファイルを確認します。
(3)	指定した日付	指定した日付にリリースされたプロファイルを確認します。
(4)	カレンダー	クリックするとカレンダーが表示されます。[指定した日付]をカレンダーから選択します。

重要！
- パーソナルファイアウォールが設定されている場合、接続確認画面が表示されることがあります。画面が表示されたら、接続を許可してください。

5 目的のプロファイルを選択し、[次へ]をクリックします。

- プロファイルのダウンロードが開始されます。
- [インストール済みのプロファイルは表示しない]チェックボックスをオンにすると、インストール済みのプロファイルは表示されません。



6 [完了]をクリックします。

- プロファイルのダウンロードが終了します。
- プロファイルは、RasterLink6Plus起動時にインストールされます。

プロファイルマネージャーからのインストール手順

[プロファイルマネージャー]は、デバイスプロファイルおよび入力プロファイルのインストール、アンインストールを行うツールです。

[プロファイルマネージャー]でインストールするデバイスプロファイルは、以下の方法で入手することができます。

- 弊社公式ウェブサイト（https://japan.mimaki.com/）からダウンロード
- MimakiProfileMaster3（別売）で作成

プロファイルマネージャーの起動

- Windows 7の場合
  [スタート]メニューから [Mimaki RasterLink6Plus] - [プロファイルマネージャー]を選択します。
- Windows 8.1の場合
  スタート画面左下の[矢印]アイコンをクリックし、[Mimaki RasterLink6Plus] - [プロファイルマネージャー]を選択します。
- Windows 10、Windows 11の場合
  [スタート]メニューから[すべてのアプリ] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [プロファイルマネージャー]を選択します。

デバイスプロファイルのインストール

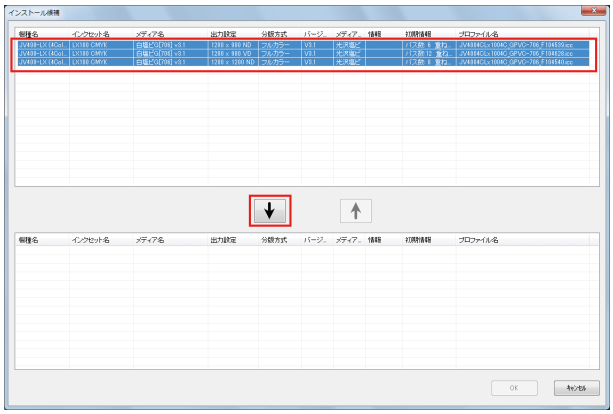
1 **[ファイル]メニューから[デバイスプロファイルのインストール]を選択します。**

- もしくはツールバーから をクリックします。

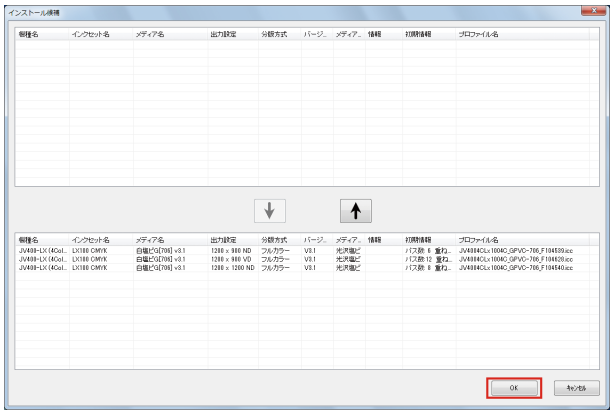
2 **インストールするデバイスプロファイルのフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。**

- 選択したフォルダーにあるデバイスプロファイルの一覧が上段に表示されます。

3 **インストールしたいプロファイルを選択し、[↓]をクリックします。**



4 [OK]をクリックします。



入力プロファイルのインストール

RasterLink6Plusのインストール時に弊社が提供する入力プロファイルが自動的にインストールされます。
別の入力プロファイルを使用する場合は、以下の方法でインストールしてください。

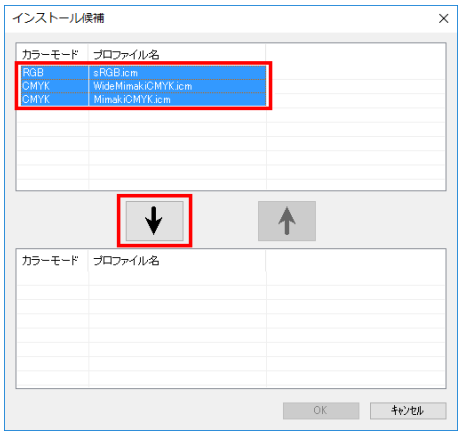
1 [ファイル]メニューから[入力プロファイルのインストール]を選択します。

- もしくはツールバーの をクリックします。

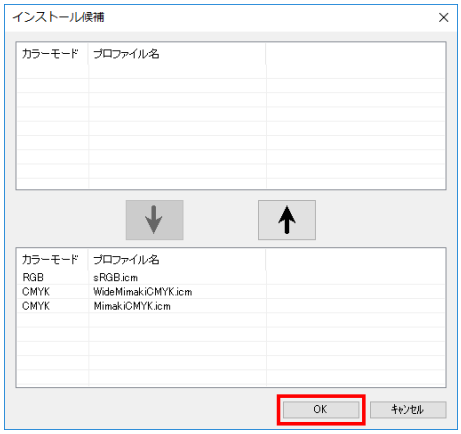
2 インストールしたい[入力プロファイル]のフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。

- 選択したフォルダーにある[入力プロファイル]の一覧が上段に表示されます。

3 インストールしたいプロファイルを選択し、[↓]をクリックします。



4 [OK]をクリックします。



2.6 RasterLink6Plusの初回起動

初回起動の手順

1 デスクトップ上の**[Mimaki RasterLink6Plus]**アイコンをダブルクリックします。

- [ユーザーアカウント制御]画面が表示されます。

RasterLink6Plusをスタートメニューから起動したい場合は以下のようにしてください。

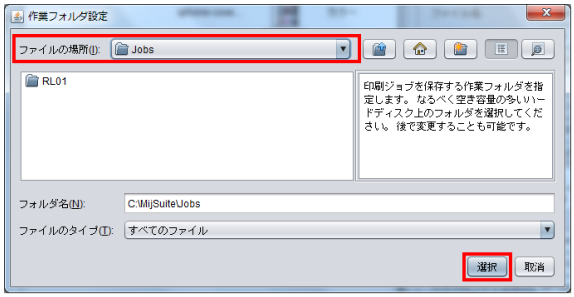
- Windows7の場合
  [スタート]メニューから[Mimaki RasterLink6Plus] - [Mimaki RasterLink6Plus]を選択します。
- Windows8.1の場合
  スタート画面左下の[矢印]アイコンをクリックし、[Mimaki RasterLink6Plus] - [Mimaki RasterLink6Plus]を選択します。
- Windows10、Windows11の場合
  [スタート]メニューから[すべてのアプリ] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [Mimaki RasterLink6Plus]を選択します。

2 **[はい]**をクリックします。

- アイコンにセキュリティセンターのマーク（盾）が表示されている場合、ファイル実行の際に[ユーザーアカウント制御]画面が表示され、ファイル実行許可の確認が必要になります。

3 **[ファイルの場所]**で作業フォルダーを選択し、**[選択]**をクリックします。

- 選択したフォルダーの中に、ジョブの作業用ファイルを保存するフォルダーが自動的に作成されます。
- RasterLink6Plusが起動します。



- 空き容量が十分あるディスクのフォルダーを選択してください。

プリンターの登録手順

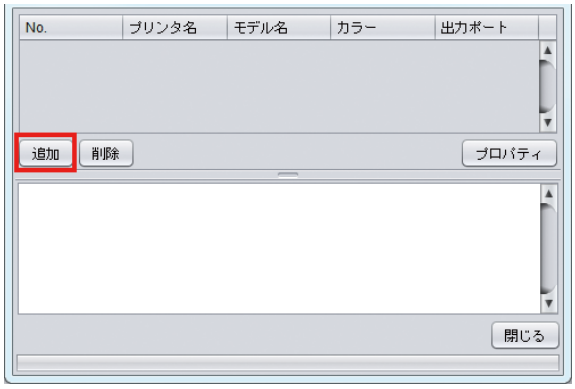
RasterLink6Plusのインストール直後はプリンターが登録されていません。[プリンタ管理]機能から、使用するプリンターを登録します。

重 要 !

- プリンターを登録する前に、Windowsの[コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [管理ツール] - [サービス]の[Windows Firewall]を有効（実行中）にしてください。[Windows Firewall] が無効の場合、プリンターを登録することができません。

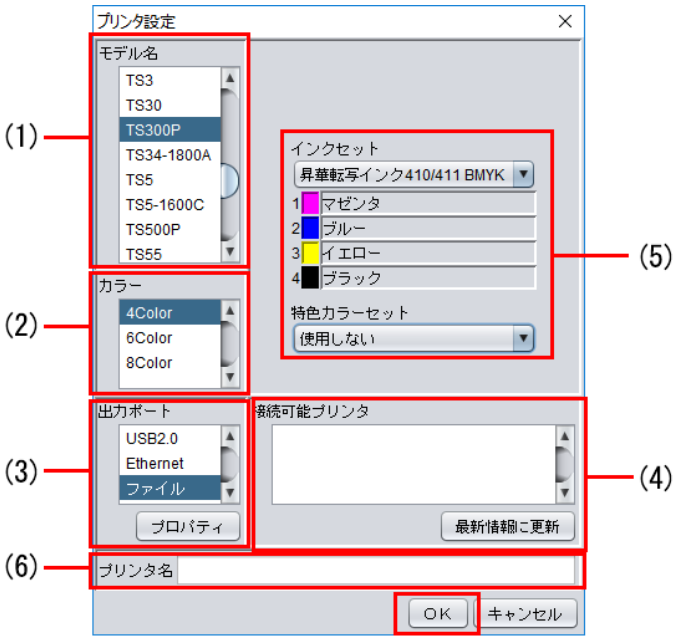
1 使用するプリンターの電源を入れて、**RasterLinkPC**とプリンターが**USB 2.0**ケーブルまたは**LAN**ケーブルで接続されていることを確認します。

2 プリンターが登録されていない状態で**RasterLink6Plus**を起動すると、**[プリンタ管理]**画面が表示されるので、**[追加]**をクリックします。



2

3 接続するプリンターに合わせて、以下の順で項目を設定します。

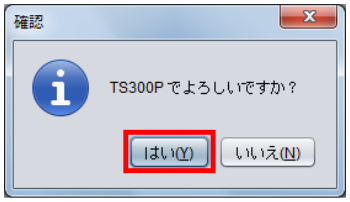


(1)	モデル名	登録したいプリンターを選択します。 • JV33とJV33-260のように、同一シリーズでも2つの[モデル名]が表示される場合があります。通常は接続しているプリンターのシリーズ名(例：JV33)を選択してください。印刷幅により、同一シリーズと機能が異なるプリンター(例：JV33-260)の場合、印刷幅を考慮した[モデル名]を選択してください。
(2)	カラー	プリンターに搭載されているカラー数を指定します。カラー設定が1つしか無いプリンターの場合、リストには何も表示されません。以下のカラー設定があります。プリンターによって、以下に記載されていないカラー設定が表示されます。プリンターの取扱説明書および設置時の設定を確認してから選択してください。 • 4Color : CMYK（BMYK）のみ搭載している • 6Color : CMYK(BMYK)の他に最大2色インクを搭載している • 8Color : CMYK（BMYK）の他に最大4色インクを搭載している • 4Color+2 : CMYK(BMYK)の他に特色を2つ搭載している • 6Color+2 : CMYK(BMYK)の他に特色2つと他に最大2色まで搭載している
(3)	出力ポート	PCとプリンターをUSB2.0ケーブルで接続している場合は[USB2.0]、LANケーブルで接続している場合は[Ethernet]を選択してください。
(4)	接続可能プリンタ	PCに接続されているプリンターの一覧(プリンターのシリアル番号もしくは、パネルで設定した[マシンメイショウ])が表示されます。登録するプリンターを選択してください。接続したプリンターが表示されない場合、[最新情報に更新]をクリックしてください。それでも表示されない場合は、以下の内容を確認してください。 • PCとプリンターが接続されていますか？ • プリンターの電源は入っていますか？ • Mimakiドライバーはインストールされていますか? ☞ 「インストール前の設定」（P. 15）
(5)	インクセット	プリンターから自動的に情報を取得し、選択されます。
(6)	プリンタ名	メインウインドウのプリンタータブ名として使用されます。プリンターを複数台登録する場合は、見分けがつく名前を入力してください。この名前はホットフォルダーとプリンタードライバーの名前としても使用されます。

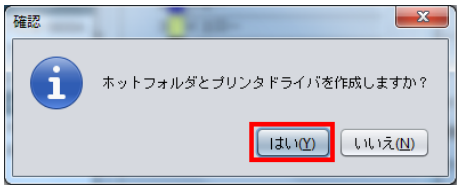
4 [OK]をクリックします。

重要！
- 選択したプリンター/カラー/インクセットに対応したデバイスプロファイルがインストールされていない場合、プリンターが登録できません。デバイスプロファイルのインストールを行ってください。
☞「プロファイルのインストール」（P. 26）

5 [はい]をクリックします。

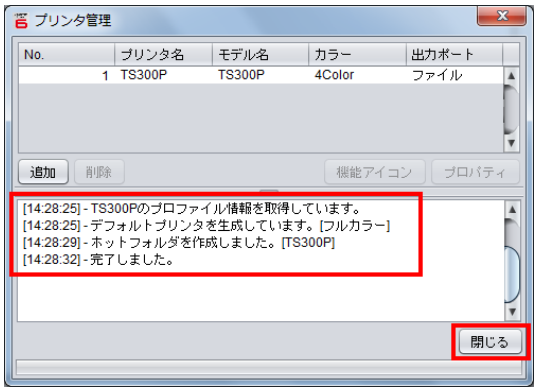


6 [ホットフォルダとプリンタドライバも作成しますか？]というメッセージが表示されます。登録したプリンターに対応するホットフォルダーとプリンタードライバーを作成する場合は、[はい]をクリックします。

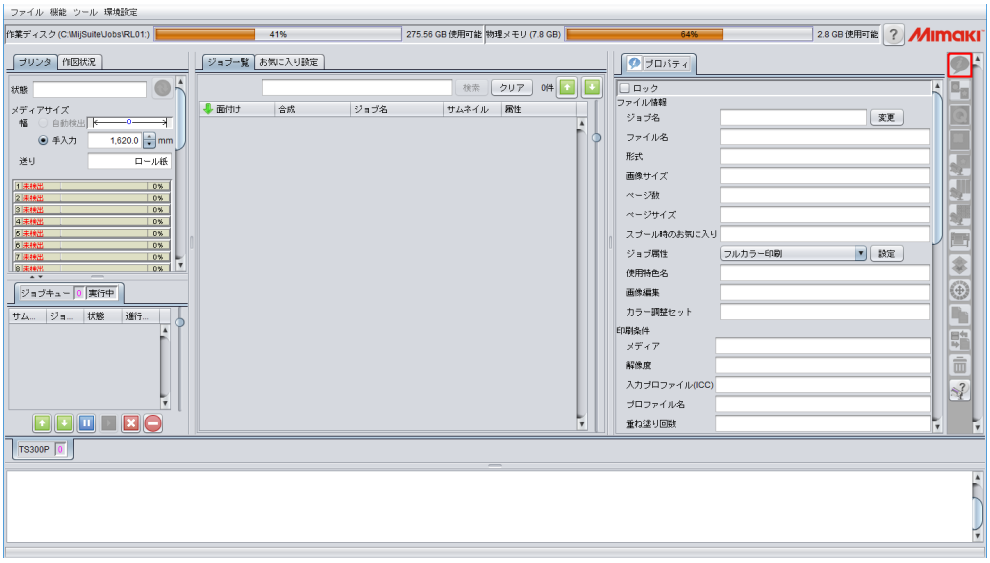


重要！
- 特に理由が無い場合は[はい]をクリックして、ホットフォルダーとプリンタードライバーを作成してください。(ここで[いいえ]をクリックしても、後でホットフォルダーとプリンタードライバーを作成することができます)
- ホットフォルダーとプリンタードライバーについて、詳しくはマニュアルCD内または弊社公式サイトにある別冊「RasterLink6Plus リファレンスガイド」および「RasterLink6Plus ネットワーク接続ガイド」をご覧ください。

7 追加処理が完了すると、情報表示欄に[完了しました。]というメッセージが表示されます。[閉じる]をクリックします。



- RasterLink6Plusのメインウインドウが表示されます。



2.7 RasterLink6Plusのバージョンアップ

RasterLink6Plusのバージョンアップをするには以下の3つの方法があります。

- 「プログラムアップデートを使用したバージョンアップ」（P. 35）
- 「CDを使ったバージョンアップ」（P. 36）
- 「公式サイトからのアップデートツールのダウンロード」（P. 36）

プログラムアップデートを使用したバージョンアップ

RasterLink6Plusのプログラムメニューから[プログラムアップデート]を実行します。

重要！
- RasterLinkPCを必ずインターネットに接続してください。
- ライセンス認証を行っていない場合、[プログラムアップデート]は使用できません。

1 **[プログラムアップデート]を起動します。**

- Windows 7の場合
  [スタート]メニューから[Mimaki RasterLink6Plus] - [アップデート] - [プログラムアップデート]を選択します。
- Windows 8.1の場合
  スタート画面左下の[矢印]アイコンから、[Mimaki RasterLink6Plus] - [プログラムアップ デート]を選択します。
- Windows 10、Windows 11の場合
  [スタート]メニューから[すべてのアプリ] - [Mimaki RasterLink6Plus] - [プログラムアップデート]を選択します。

2 **[次へ]をクリックします。**

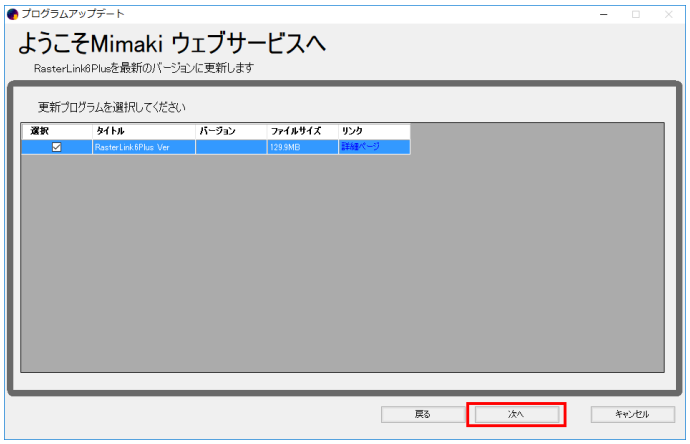
3 **インターネットに接続し、アップデータの有無を確認します。**

重要！
- パーソナルファイアウォールが設定されている場合、接続確認画面が表示されることがあります。その場合は、接続を許可してください。

- アップデータがある場合は、その一覧が表示されます。

4 **適用したいアップデータを選択し、[次へ]をクリックします。**

- アップデータがダウンロードされます。



5 **[完了]をクリックします。**

6 **RasterLink6Plusを起動します。**

- アップデータが適用されます。

CDを使ったバージョンアップ

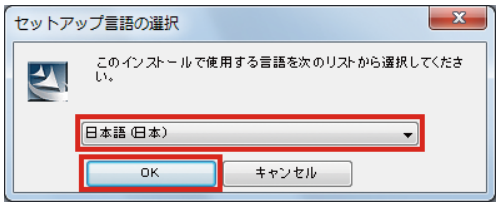
1 インストール済みのRasterLinkより新しいバージョンのRasterLinkインストールCD をPC にセットします。

重要！ • 古いバージョンを上書きインストール（ダウングレード）することはできません。

2 インストールメニューの[RasterLink6Plus バージョンアップ]をクリックします。

- [セットアップ言語の選択]ダイアログが表示されます。

3 セットアップ言語を選択し、[OK]をクリックします。



4 [次へ]をクリックします。

5 [インストール]をクリックします。

- バージョンアップが開始されます。

6 [完了]をクリックします。

7 PCを再起動します。

公式サイトからのアップデートツールのダウンロード

弊社公式サイト（https://japan.mimaki.com/download/software.html）からアップデータをダウンロードすることができます。

アップデート方法については、公式サイトをご覧ください。

重要！
- ライセンス認証を行っていない場合、[プログラムアップデート]は使用できません。
- 定期的に公式サイトをご確認いただくことをおすすめします。

第 3 章　RasterLink6Plusの機能拡張

この章では...

RasterLink6Plusには、以下の2つの拡張機能があります。
1. RasterLinkTools
2. CuttingLink
本章ではこの2つの拡張機能について説明します。

RasterLinkToolsのインストールとバージョンアップ.....38
CuttingLinkのインストール.....39
システム要件.....39
インストールの手順.....39

3.1 RasterLinkToolsのインストールとバージョンアップ

RasterLinkToolsとは、RasterLink6以降のプリント＆カットデータ、および特色版用画像を作成するためのAdobe Illustrator プラグインツールです。RasterLink6Plus本体とは別にインストールが必要です。

インストール方法については、弊社公式サイトにある別冊「RasterLinkTools ガイド」をご覧ください。

3.2 CuttingLinkのインストール

CuttingLinkとは、IDカットでカットデータを管理するためのツールです。RasterLink6Plus 本体とは別にインストールが必要です。詳しくはIDカットガイドをご覧ください。

システム要件

CuttingLinkをインストールして使用するためには、以下の条件が必要です。

CuttingLinkインストール用PC

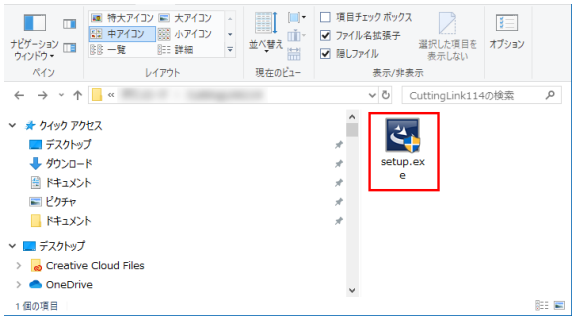
OS	Microsoft® Windows 7® Home Premium Service Pack1以上 (32bit版/64bit版) Microsoft® Windows 7® Professional Service Pack1以上 (32bit版/64bit版) Microsoft® Windows 7® Ultimate Service Pack1以上 (32bit版/64bit版) Microsoft® Windows 7® Enterprise Service Pack1以上 (32bit版/64bit版) Microsoft® Windows 8.1® (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Enterprise (32bit版/64bit 版) Microsoft® Windows 10® Home (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Enterprise (32bit版/64bit 版) Microsoft® Windows 11® Home Microsoft® Windows 11® Pro

インストールの手順

1 弊社公式サイト（https://japan.mimaki.com/download/software.html）から **CuttingLink** のインストーラーをダウンロードします。

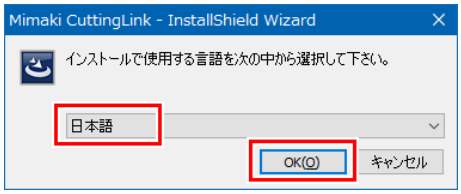
2 インストーラーをダブルクリックします。

- インストーラーが起動します。



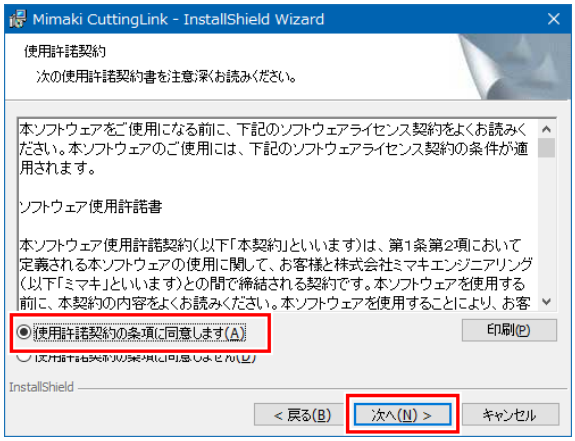
3 インストールで使用する言語を選択し、 **[OK]**をクリックします。

- PC に Microsoft .NET Framework がインストールされていない場合、Microsoft .NET Framework のインストーラーが起動するので、別途インストールしてください。



4 [次へ]をクリックします。

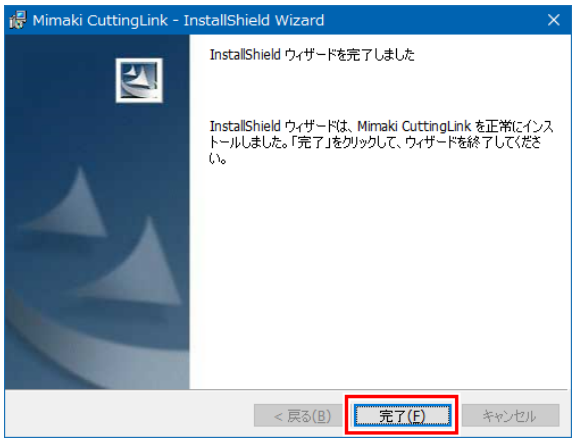
5 [使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。



6 [インストール]をクリックします。

7 [完了]をクリックします。

- 以上でインストールは終了です。



第 4 章 RasterLink6Plusのアンインストール

この章では...

RasterLink6Plusのアンインストールについて説明します。

アンインストールの流れ.....42

ライセンス認証の解除方法 43

RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合 43

RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合..... 44

アンインストールの手順.....49

4.1 アンインストールの流れ

1. ライセンス認証の解除

☞「ライセンス認証の解除方法」（P. 43）

- ライセンス認証を解除します。

2. RasterLink6Plusのアンインストール

☞「アンインストールの手順」（P. 49）

- RasterLink6Plusをアンインストールします。

4.2 ライセンス認証の解除方法

RasterLink6Plusをアンインストールする際には、ライセンス認証を解除する必要があります。
ライセンス認証の解除手順は、以下の2つの方法があります。

- 「RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合」（P. 43）
- 「RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合」（P. 44）

重 要！
- ライセンス認証の解除をしないでアンインストールをした場合、アンインストールの途中でライセンス認証の解除を促す画面が表示されます。
- 別のPCにインストールする前に認証済みPCのライセンス認証を必ず解除してください。解除しない場合、他のPCにRasterLink6Plusをインストールしてもライセンス認証が行えないため、継続して使用することができません。

RasterLinkPCがインターネットに接続されている場合

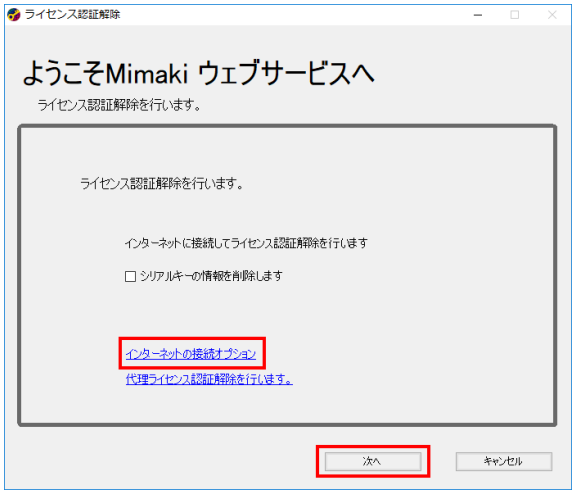
1 **PCの[スタート]メニューから[Mimaki RasterLink6Plus] - [ライセンス]を選択します。**

- [ライセンス認証解除]画面が表示されます。

2 **[次へ]をクリックします。**

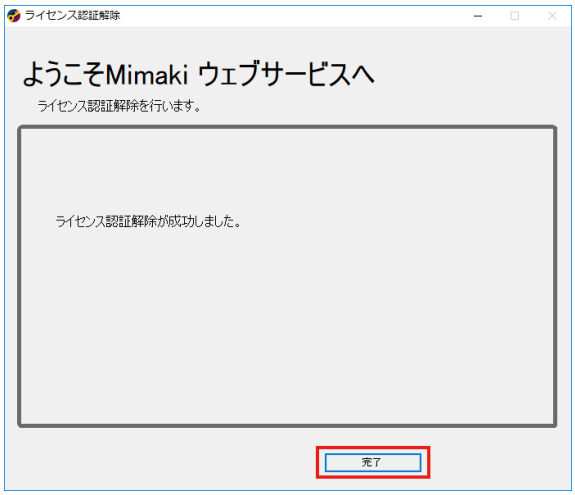
- プロキシサーバーをお使いの場合、[インターネットの接続オプション]をクリックして、プロキシサーバーの設定を行ってください。
- サーバーに接続し、ライセンス認証が解除されます。

重 要！
- パーソナルファイアウォールが設定されている場合、接続確認画面が表示されることがあります。その場合は、接続を許可してください。



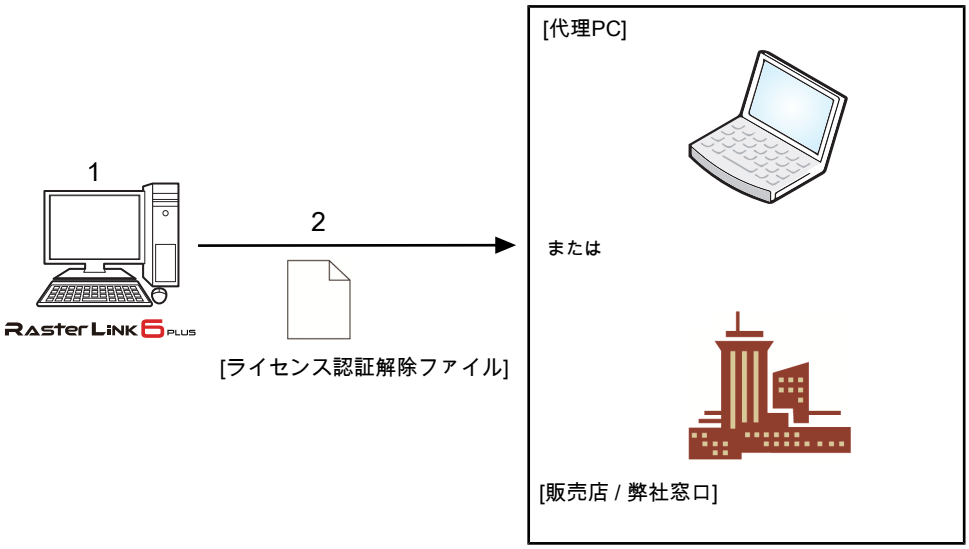
3 [完了]をクリックします。

- ライセンス認証の解除はこれで完了です。



RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合

RasterLinkPCがインターネットに接続されていない場合、代理ライセンス認証と同様、代理でライセンス認証解除を行うことができます。



1 ライセンス認証解除ファイルを作成します。

- RasterLinkPCでライセンス認証解除ファイルを作成します。
  ☞ 「RasterLinkPCでの操作」（P. 45）

2 ライセンス認証を解除します。

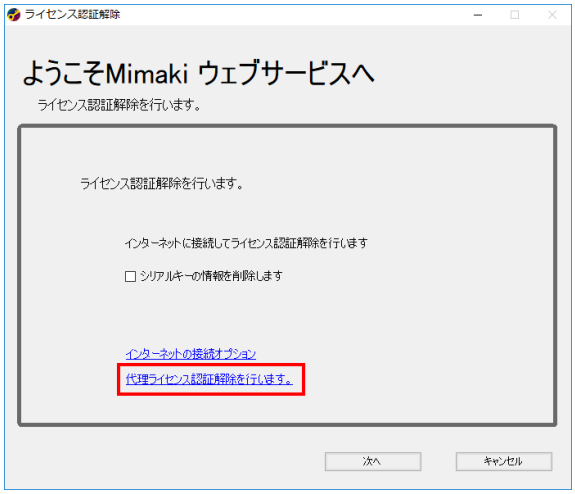
- インターネットに接続しているPCがある場合、そのPCへライセンス認証解除ファイルをコピーしてライセンス認証の解除を行います。
  ☞ 「代理PCでの操作」（P. 47）
- インターネットに接続できる環境をお持ちでない場合、販売店または弊社窓口にライセンス認証解除ファイルを送付していただくことでライセンス認証の解除を行うことができます。

RasterLinkPCでの操作

1 **[スタート]メニューから[Mimaki RasterLink6Plus] - [ライセンス]を選択します。**

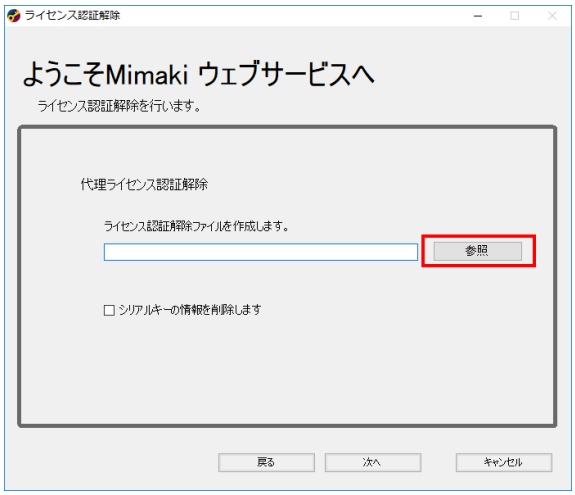
- [ライセンス認証解除]画面が表示されます。

2 **[代理ライセンス認証解除を行います。]をクリックします。**

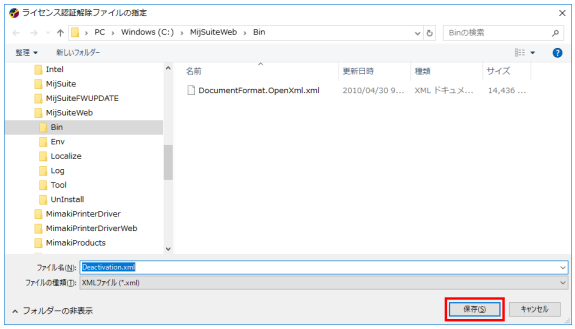


3 **ライセンス認証解除用ファイルを保存します。**

(1) [参照]をクリックします。

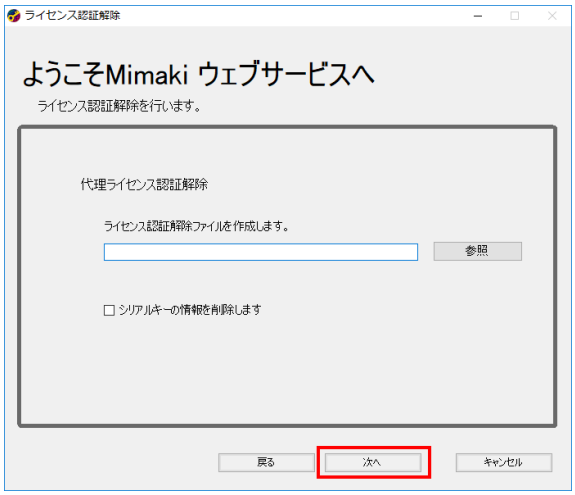


(2) [ライセンス認証解除ファイルの指定]ダイアログが表示されるので、任意の名前をつけて[保存]をクリックします。



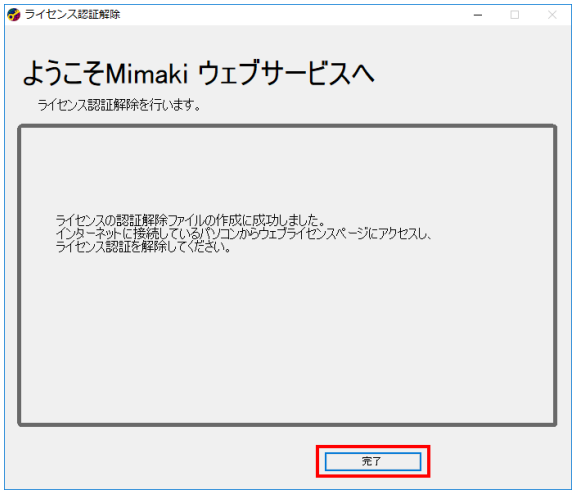
4 [次へ]をクリックします。

- ライセンス認証解除用ファイルが作成されます。



5 [完了]をクリックします。

- RasterLinkPCでの作業はこれで完了です。
- この時点でRasterLink6Plusはライセンスが解除された状態となり、使用できなくなります。
- 代理PCを使用してライセンス認証解除を行う場合、ライセンス認証解除用ファイルを代理PCへコピーしてください。
  ☞ 「代理PCでの操作」（P. 47）
- 販売店または弊社にライセンス認証解除を依頼する場合、各窓口にお問い合わせください。

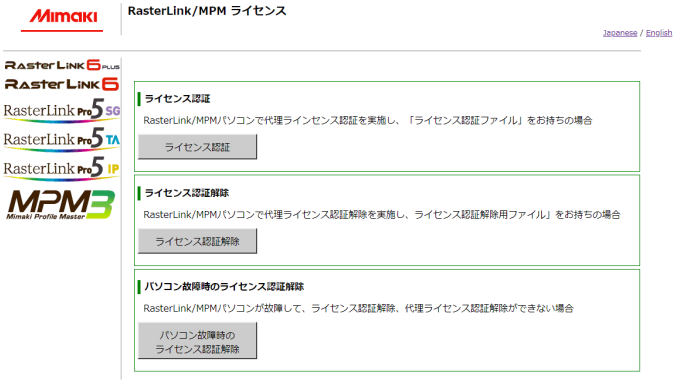


重要！
- ライセンス認証解除ファイルは、ライセンス認証の解除が終了するまで、大切に保管してください。解除前に紛失すると、ライセンス認証の解除ができず、他のPCでRasterLink6Plusが使用できなくなります。

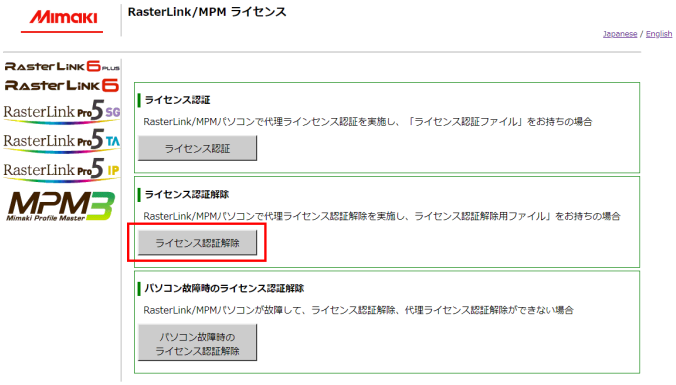
代理PCでの操作

1 **Webブラウザーを起動し、以下のアドレスを入力します。**

- http://miws.mimaki.jp/license/agencytop.aspx
- ライセンス認証画面が表示されます。



2 ［ライセンス認証解除］をクリックします。



3 **[参照]をクリックします。**

- ダイアログが表示されます。

4 **RasterLinkPCで作成したライセンス認証解除用ファイルを選択し、[開く]をクリックします。**

5 ［ライセンス認証解除］をクリックします。

- 以上でライセンス認証の解除は完了です。

4.3 アンインストールの手順

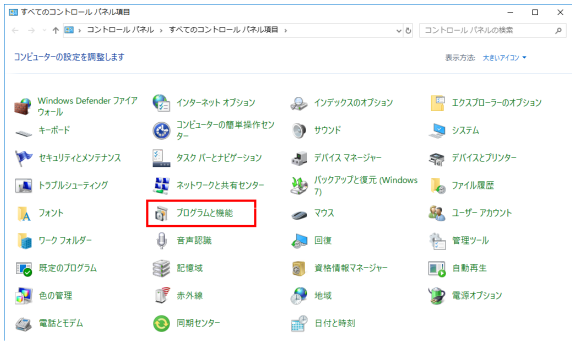
RasterLink6Plusのアンインストール手順を説明します。

重 要！ アンインストールを行うと、RasterLink6Plusのすべての設定が削除されます。アンインストールを開始する前に、以下を確認してください。

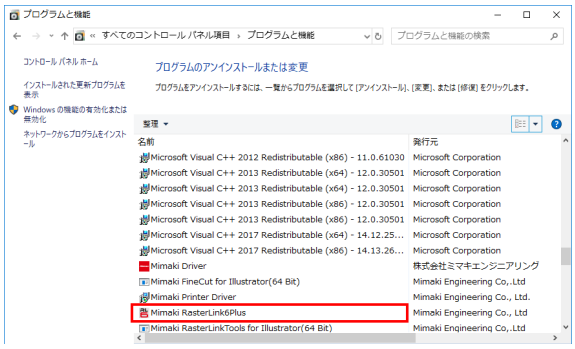
- RasterLink6Plusが起動していないこと
- RasterLink6Plusのライセンス認証を解除していること
- RasterLink6Plusのホットフォルダーを開いていないこと（ネットワーク経由でも）
- RasterLink6Plusのプリンターを使用していないこと（ネットワーク経由でも）
- Macintosh とのネットワーク接続（SMBなど）で、RasterLink6Plusのホットフォルダーおよびプリンターを共有で使用していないこと

1 ［コントロールパネル］から[プログラムと機能]をダブルクリックします。

- OSによって、[プログラムと機能]は[プログラムの追加と削除]の場合があります。

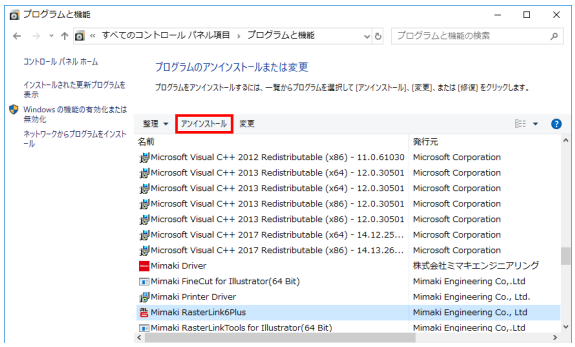


2 [名前]の一覧から、[Mimaki RasterLink6Plus]を選択します。



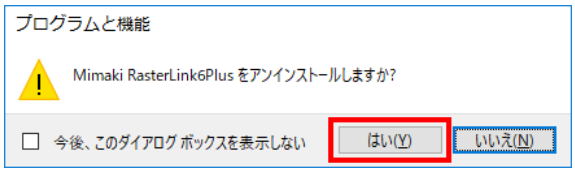
3 [アンインストール]をクリックします。

- OSによって、[削除]の場合があります。
- [プログラムと機能]ダイアログが表示されます。



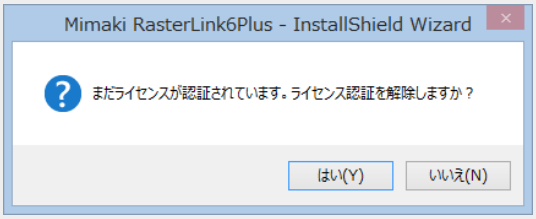
4 [はい]をクリックします。

- アンインストールが開始されます。

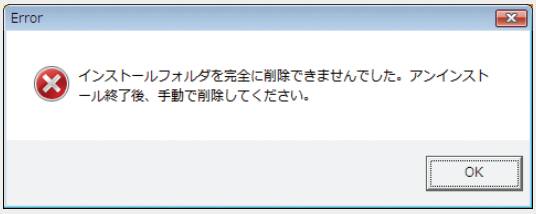


重要!

- ライセンス認証を解除していない場合、認証の解除を促す画面が表示されます。
  [はい]をクリックすると、ライセンス認証解除画面が表示されます。
  ☞「ライセンス認証の解除方法」（P. 43）
  ライセンス認証解除後、アンインストールを続けます。
  [いいえ]をクリックするとライセンス認証解除せずにアンインストールを続けます。



- アンインストールの途中で以下のメッセージが表示される場合があります。この場合、アンインストール後にインストールフォルダーを手動で削除してください。



5 [はい]をクリックし、PCを再起動します。

- 以上で、アンインストールは完了です。

重要! RasterLink6Plusをアンインストール後に再インストールする場合、以下の2 つのフォルダーが残っていると、RasterLink6Plusが正常に動作しない場合があります。必ず、再インストールの前に削除してください。

- 以前インストールしたときのインストールフォルダー
- 以前使用していた作業フォルダー

第 5 章　ライセンス認証に関するトラブルシューティング

この章では...

事例による対処方法とPCが故障した場合の認証解除について説明します。

事例ごとの対処方法 52
ライセンス認証を解除しないで以下のことを行ってしまった。 52
ライセンス認証を解除しないで、PC を入れ替えてしまった。 52
PC を修理に出したところ、[プログラムアップデート]、[プロファイルアップデート]を実行するとエラーメッセージが出てしまい、使えなくなってしまった。 52
シリアルキーを紛失してしまった。 52
PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法.....54

5.1 事例ごとの対処方法

ライセンス認証で問題が起こったときの対処方法を説明します。

ライセンス認証を解除しないで以下のことを行ってしまった。

- RasterLink6Plusをアンインストールしてしまった。
- OS を再インストールしてしまった。
- OS が入っているハードディスク を入れ替えてしまった。

他のPCでライセンス認証しない限り、一度ライセンス認証したPCで何度でもライセンス認証することができます。

● 再度同じPC でRasterLink6Plus を使用する場合

(1) RasterLink6Plus を再インストールします。

(2) ライセンス認証を起動し、同じシリアルキーを入力します。

- 再度ライセンス認証されます。

● 違うPC でRasterLink6Plus を使用する場合

(1) Web からライセンス認証解除を実行し、ライセンス認証を解除します。
☞ 「PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法」（P. 54）

(2) RasterLink6Plus を使用したいPC にRasterLink6Plus をインストールします。

(3) ライセンス認証を起動し、(1)で解除したシリアルキーを入力します。

ライセンス認証を解除しないで、PC を入れ替えてしまった。

Web からライセンス認証解除を実行し、ライセンス認証を解除します。
☞ 「PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法」（P. 54）

PC を修理に出したところ、[プログラムアップデート]、[プロファイルアップデート]を実行するとエラーメッセージが出てしまい、使えなくなってしまった。

RasterLink6Plusは、ライセンス認証時にPCの特定の機器から固有情報を取得します。その機器がPCの修理時に入れ替えられた可能性があります。このような場合、再度ライセンス認証する必要があります。以下の手順により、ライセンス認証してください。

(1) Web からライセンス認証解除を実行し、ライセンス認証を解除します。
☞ 「PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法」（P. 54）

(2) エラーが発生したRasterLinkPC でRasterLink6Plus を起動します。

- 再度ライセンス認証されます。

シリアルキーを紛失してしまった。

● ライセンス認証を解除しないでRasterLink6Plus をアンインストールしてしまった場合

この場合、PC にシリアルキーの情報が残っています。RasterLink6Plus を再インストールし、ライセンス認証を起動すると、シリアルキーの入力画面で前回入力したシリアルキーが表示されます。

● ライセンス認証を解除した後に、シリアルキーを紛失していたことに気が付いた

この場合、ライセンス認証解除時に、[ライセンス認証解除]画面の[シリアルキーの情報を削除します]チェックボックスをオフ にしていれば、PC にシリアルキーの情報が残っています。チェックボックスは初期設定ではオフ になっています。

シリアルキー入力画面に、前回入力したシリアルキーが表示されるか確認してください。

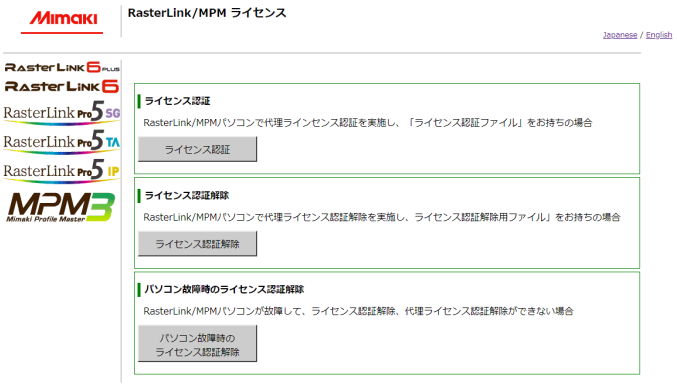
5.2 PCが故障してしまった場合のライセンス認証解除方法

通常のライセンス認証解除が実行できず、他のPCでもRasterLink6Plus が使用できなくなった場合、以下の手順でライセンス認証を解除することができます。

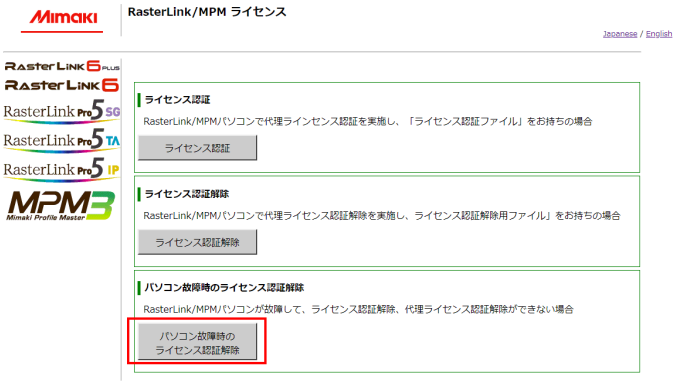
重要！
- 通常のライセンス認証解除が行える場合は、この機能を使用しないでください。RasterLink6Plus が正常に動作しなくなる場合があります。
☞「ライセンス認証の解除方法」（P. 43）

1 Web ブラウザーを起動し、以下のアドレスを入力します。

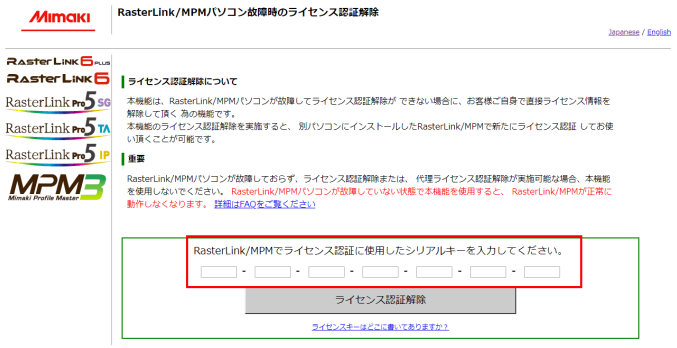
- http://miws.mimaki.jp/license/agencytop.aspx
- ライセンス認証画面が表示されます。



2 [パソコン故障時のライセンス認証解除]をクリックします。

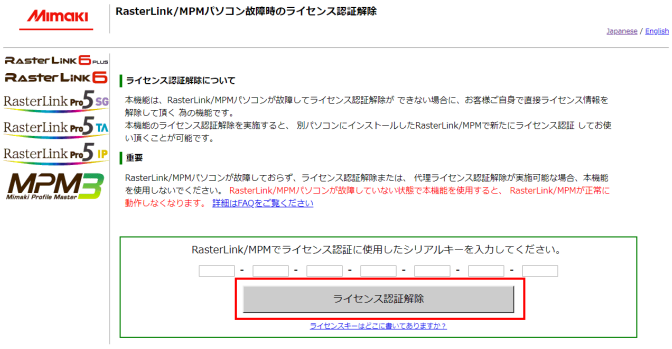


3 シリアルキー入力フォームに、認証していたシリアルキーを入力します。



4 ライセンス認証解除をクリックします。

- 以上でライセンス認証の解除は完了です。



RasterLink6Plus　インストールガイド

2023年4月

発行者　株式会社ミマキエンジニアリング
発行所　株式会社ミマキエンジニアリング
〒389-0512
長野県東御市滋野乙2182-3

D203209-22-21042023

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2017

HK
SW : 2.16